

あいめーる

SUMMER

平成 29 年 7 月 25 日発行 〒861-0551
 発行 熊本県山鹿市津留 2022
 社会福祉法人 愛隣園 TEL 0968-43-2771
 障害者支援施設 愛隣館 FAX 0968-43-2793
 発行責任者 三浦貴子 http://aileans.com
 編集 広報チーム E-mail
 キャリービジョン ailinkan@magma.jp

愛隣館通信

7 月の九州北部豪雨で被災された、福岡県、大分県の施設職員と地域の皆様に心よりお見舞い申し上げます



(山下さんからお母様へ母の日のカーネーション贈呈)

「有難う御座いました」の言葉で会を閉じました。
 自治会長の山下四季子さんは、「皆様に楽しんで頂く記念会が出来、安心しました」と笑顔で話して下さいました。
 これからも、入居者ひとり一人に寄り添いながら、健康で楽しく暮らして頂ける様なサービスを心がけて行きたいと思えます。



新しい入居者の竹下明德さん (挨拶：弟様)

ぴあハウス十周年記念会

ホームヘルプ部

サービス提供責任者 迎田 孝子

五月十七日(水)ぴあハウスにて、「ぴあハウス十周年記念会」を開催しました。

今年は、十周年という節目の年を迎え、地域の方々はもちろん、ご来賓、ご家族、歴代スタッフ等約五十名の方々にご参加頂き、盛大な会となりました。入居者、スタッフ一同感謝申し上げます。

ご来賓の心温まるお言葉、恒例のカラオケタイム、利用者からご家族やご来賓の方へ、母の日のカーネーションのサプライズプレゼント。十周年を振り返るスライドショーでは、当時を懐かしみ楽しいひとときを過ごす事ができました。サビ管らが焼いたスペアリブや串焼き等、食べきれない程のご馳走に、皆さん喜ばれていました。

入居者の河野敏之さんのお礼の挨拶の後、参加者全員で「有難う御座いました」の言葉で会を閉じました。

平成29年度障害者芸術文化
活動普及支援事業の開始

施設長 三浦貴子

本年四月、当法人で厚生労働省へ事業申請をし、審査の結果、六月に採択の通知を頂くことができました。対象分野は「都道府県レベルにおける活動支援」で、実施分野が「美術」です。

愛隣館が事務局を担うアール・ブリュット パートナーズ熊本をはじめ、協力委員の皆様、福祉団体、支援学校等の関係機関と、これまで以上の連携をほかり、熊本に根付く事業を目指したいと思えます。どうかご指導の程よろしくお願い致します。

進捗状況として、七月十日に協力委員会を開催し、年間事業計画等をご承認頂きました。十月三日〜十五日「熊本城二の丸、熊本県立美術館講堂」での合同展覧会に向け、七月後半から専門家アドバイザーの方々と作家・作品の訪問調査に入ります。

私たちは施設開設時から、音楽とスポーツ、陶芸美術などの創作活動を大切に取り組んできました。そして、社会的活動の始まりは平成二十四年の秋。当山鹿市在住の作家松本寛庸さんの作品全集を編集させて頂いたのがきっかけです。平成二十五年、熊本市現代美術館開催のアール・ブリュット・シャボン展に感動した関係者で、平成二十六年一月西島元熊本市副市長を会長にアール・ブリュットパートナーズ熊本が発足しました。

これまでの活動を通じ、芸術活動の支援には、作家と作品、作家のご家族・支援者と丁寧で細やかな

関係性の構築が必要と感じています。また、専門分野の方々と共に、作家・作品の権利擁護も大切なテーマです。これは日常の生活支援、利用者の方々の思いと個性に気づく目・想像する力を養うことへつながっていく活動だと思えます。様々な感動と共に私も自分の変化を見ました。皆様と力を合わせて、じわじわと普及に取り組み所存でございます。

★ 新しい仲間 ★



入居者

高木 雅夫

十五年間程通所でお世話になりました、愛隣倶楽部の皆様と楽しく賑やかに過ごして参りましたが、四月半ばより本館の方にお世話になって居ります。倶楽部利用の時は、本館のいろいろな行事と一緒に楽しくすごして居りましたので、顔見知りの方もたくさんいらっしやると思います。

大勢の皆様と共に、生活出来る事を何よりの楽しみと嬉しく、御世話になる事ばかりと思えますが、宜しくお願い致します。
(代筆：家族)



入居者

井上 貴文

五月に入居しました井上貴文、二十五歳です。

十九歳の時に、バイク事故で車イスの生活になり、入院を経て愛隣館に来ました。

サッカーが大好きで、小学生の時からサッカーをしていました。怪我をするまではフットサルにも参加し試合にも出ていました。

手動の車イスに乗っていますが、機会があれば電動車イスサッカーにもチャレンジしてみたいです。

愛隣館では、色んな事を教えてもらいながら楽しく生活を送って行きたいです。

これからも宜しくお願いします。

(聞き取り：広報部)

JA鹿本スイカ贈呈式

五月十六日(火)、愛隣の家にて、JA鹿本園芸果樹部よりスイカを贈呈していただきました。

愛隣館から入居者の吉里さん、永田さん、田中さんが参加し、丹精込めて作られたスイカを代表で受け取りました。

今年は、天候にも恵まれ、甘み水分ともに申し分なく美味しいスイカが出来上がったそうです。

早速、入居及びデイケア、愛隣倶楽部で昼食のデザートに、美味しくいただきました。



お忙しい中、毎年立派なスイカを届けてくださり、ありがとうございました。

ラグビー日本代表 テストマッチ観戦

ケア課

荒木 将男

六月十日(土)、熊本地震からの復興支援として、熊本市のえがお健康スタジアムでリポピタンドチ



ヤレンジカップ
2017 国際テ
ストマッチ日本
代表対ルーマニ
ア代表戦が行わ
れました。福原隆
博さん、杉山伸一
さん、小嶺典子さ
ん、職員三名で観
戦してきました。

試合が始まる
と、キックやトラ
イが決まる度に観客全員が「ワー」と盛り上がり、
皆さん一生懸命応援されていました。結果は33対
21で日本代表が勝利しました。

観戦に参加した福原さんは「ルールはよく分から
ないけど、ラグビー特有の、肉体同士がぶつかり合
う音や姿に迫力を感じました。熊本に勇気を届けて
くれた日本代表のみなさんありがとうございました。

た」と話してくれました。

尚、チケットは日本ラグビーフットボール協会が、
無料提供して下さいました。ありがとうございました。

施設親善 風船バレーボール大会

ケア課

石原 久代

五月十一日(木)、玉名市総合体育館で開催され
た、施設親善風船バレーボール大会に、利用者五名、
職員五名で参加しました。

私達、愛隣館は、Aパートで出場し、ゆめの里、
たまきな荘、のぞみと対戦を行いました。皆さん
のがんばりも虚しく全敗となっ
てしまいました。

今日は、残念な
結果となってい
ましたが、来
年に向けて頑張
って行くことを
誓い風船バレー
は終わりました。

その中でも、頑

張った田中正人さんが敢闘賞を受賞され「来年は、
練習をして一勝したい」と話してくれました。

日頃、運動をしない私も身体を動かす、良い汗を
かくことができました。



参加された選手の皆さんお疲れ様でした。

熊本県利用者親善 オセロゲーム大会

六月二十九日(木)、南部総合スポーツセンター
で開催の、熊本県利用者親善オセロゲーム大会に、
熊本潔さん、池田正治さん、永田勝利さん、吉本や
す代さん(デイケア)、竹熊和孝さん(愛隣倶楽部)、
ご家族一名・職員五名で参加しました。

参加者は緊張の中、熱戦を繰り広げ、十二施設中
三位という好成績を収めました。

また、池田さんがパーフェクト賞、吉本さんが敢
闘賞を受賞されました。

吉本さんは「次大会も参加出来れば、練習を積み
もっと上位を目指したいです。沢山の方とオセロを
通して、交流し楽しむ事が出来ました」と話してく
れました。

選手の皆さん、おめでとうございます。

第十六回くまもと 障がい者スポーツ大会

五月二十二日(日)、熊本市のえがお健康スタジ
アムにて「第十六回くまもと障がい者スポーツ大会」
が行われました。

昨年は熊本地震のため中止となり、二年ぶりの開
催となりました。

愛隣館から二十一名、デイケアから七名、愛隣倶
楽部から五名、合計三十三名の選手が出場しました。
天候にも恵まれ、選手の皆さんは、自分の出番を

ドキドキしながら待ちつつも、職員やボランティアの方々と和気あいあいと過ごされていました。選手の集合時間が迫るにつれて緊張が高まりましたが、それぞれに二年分の練習の成果を十分に発揮されました。



オムロンハンドボールファン感謝祭

ケア課

岩永 千砂子

五月十三日(土)、オムロン鹿陽センター体育館で行われた「ファン感謝の集い」に、入居者一名、職員二名で行って来ました。

会場では、選手の出し物や楽しいイベント、抽選会が行なわれ、普段見ることのない選手の姿を見ることができ、お二人とも楽しんでおられました。

参加した杉山さんは「選手の皆さんがされた余興が試合の時の顔と違い、楽しませてもらえた」と話されました。

これからも、オムロンハンドボールチームを応援していきたいと思えます。

野菜の収穫

三号館中庭に、

福原さんが丹精込めたミニトマト2株、キュウリ4株、ゴーヤ2株が植えてあります。毎日夕方になると愛情を込めて水やりをしています。



きっかけは、十年ほど前に初めてイチゴを植えて、

毎日収穫して食べれるほど上手く栽培することができたことです。それから楽しみながら栽培し、沢山収穫できるキュウリとミニトマトにたどり着きました。

実家が農家の職員から栽培のノウハウのアドバイスをもらい、虫よけと緑のカーテン効果も望めるゴーヤと一緒に植えて、上手く栽培できているそうです。

毎年、収穫した野菜を、以前お世話になったウツドスリービル(びあハウス昭和町)の大家さんにもお裾分けし、喜ばれているそうです。

『あいめーる』の企画・編集は利用者で構成された広報チーム、キャリアビジョンが担っています。

くまモン支援金

遠く、北海道の伊達リハビリセンター利用者・有志の皆さまより、熊本地震の復興を願い心あたたまるくまモン募金が届きました。

誠にありがとうございました。



デイケア浴室改修工事のお知らせ

七月十七日(月)～八月二十八日(月)の予定で、脱衣場・リフト浴洗い場拡張工事・浴槽補修工事床張り替え工事等を行います。工事期間中は関係者の出入りが多く、騒音等により、ご迷惑をおかけしますが、何卒ご了承下さいますようお願い申し上げます。

法人夏祭りのお知らせ

法人愛隣園夏祭りを開催します。

期日：平成二十九年八月二十六日(土)

場所：特別養護老人ホーム・愛隣の家広場

ご家族の皆様のご参加をお待ちしております。